

## 蝶ヶ岳

山行日：5月8日（木） 天候：晴れ

記：イガ

コース：7日自宅 18:47 出発—中央高速諏訪 SA22:00 車中泊—8日三股駐車場 5:40/6:35…三股登山届所 6:50/53…ゴジラの木 7:17…アイゼン着用 8:25…まめうち平 8:39…蝶ヶ岳 11:50/12:27…まめうち平 14:22/29…三股駐車場 16:10—（四季の郷蝶ヶ岳温泉入浴・食事・2時間仮眠）自宅 24:00



左：三股駐車場  
前方高く見えるのは、蝶から常念の稜線、非常に高く見え、年寄りには登高意欲が薄れる。

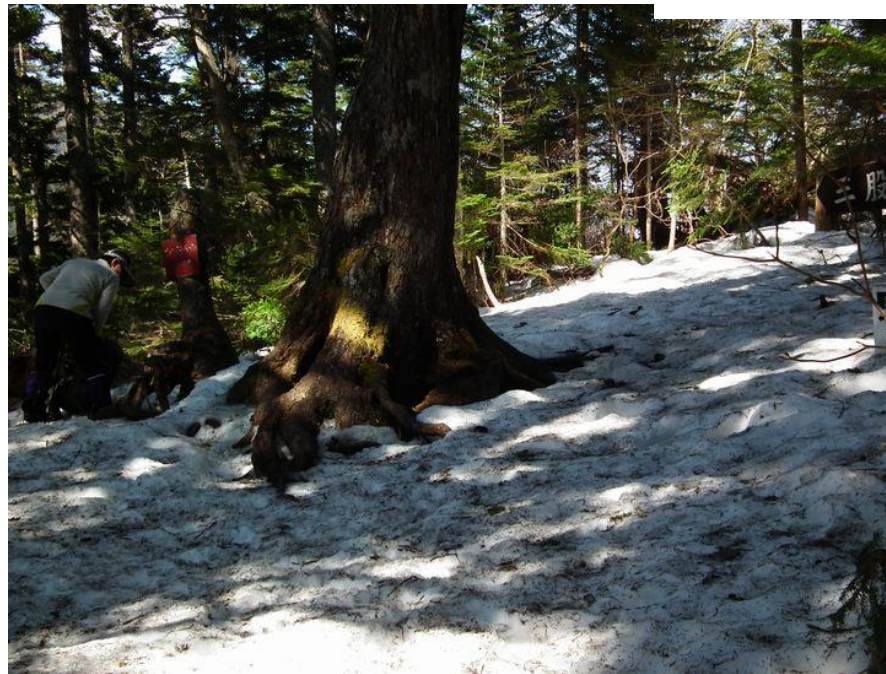
下：三股登山口  
登山届をポストに入れる。（下山時の写真です）



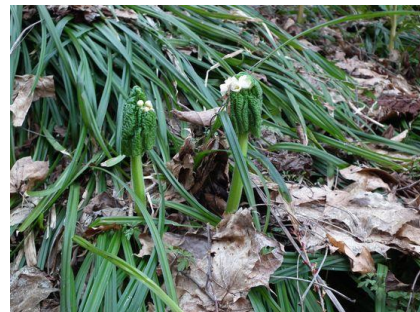


ゴジラの木  
カ水の次に現れる  
目標物、誰が  
名付けたのか、  
ゴジラに似てい  
るのだ！  
ご丁寧に目玉ま  
ではめ込んであ  
る。大変ユニーク、3年前には無  
かったような気が  
する。

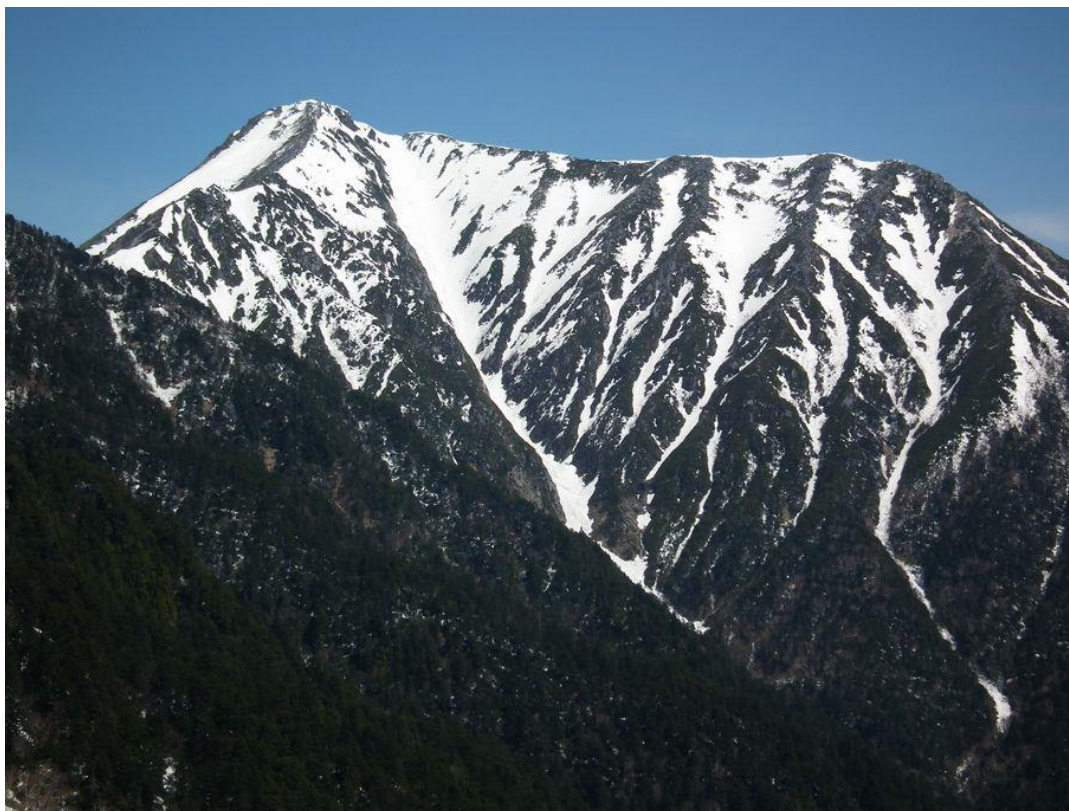
右：まめうち平（下山時に来た方向より写す）



左：エンレイソウ



右：サンカヨウ



まめうち平を過ぎ急登を行く、右手に常念岳と前常念岳（右低いピーク）が見える。



森林限界近くの雪の急斜面



上：蝶ヶ岳より常念岳（右）と左奥は裏銀座の峰  
下：大滝山





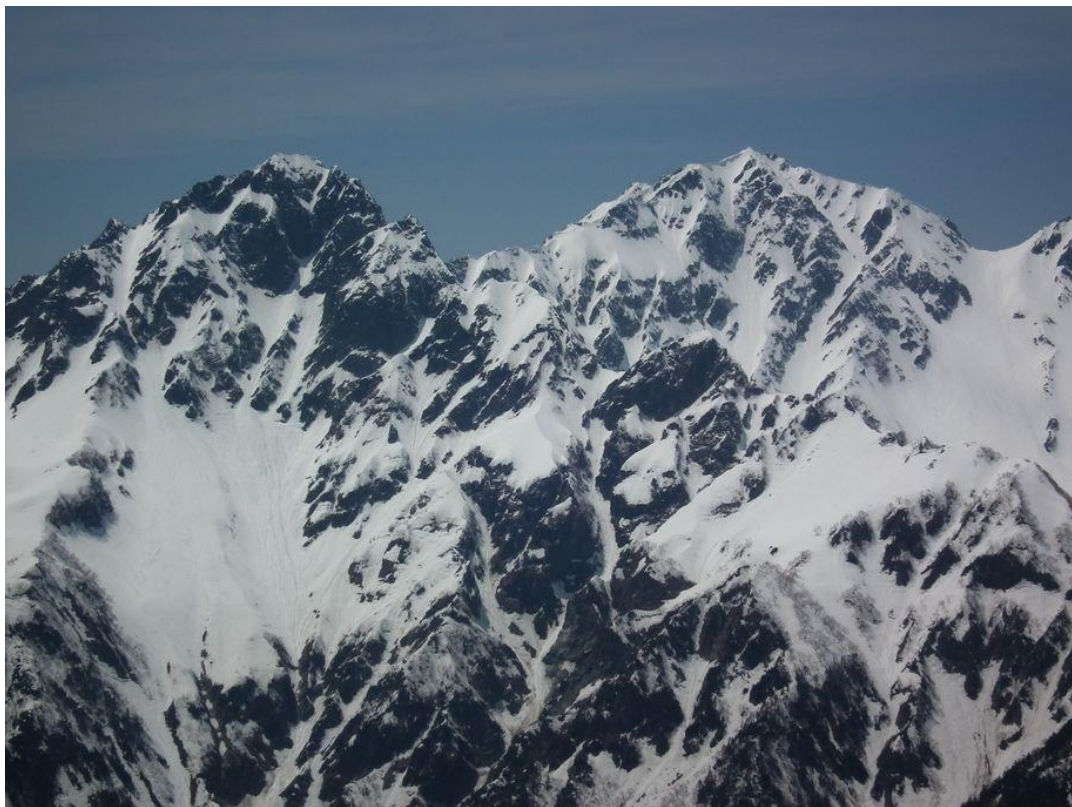
焼岳



乗鞍岳



常念岳からやってきた若者、後方の山は中央に槍ヶ岳、左北穂高岳



前穂高岳（左）と奥穂高岳



前穂高岳（左）と中央右下へ下る尾根は前穂北尾根、右奥穂と涸沢岳



槍ヶ岳と南岳

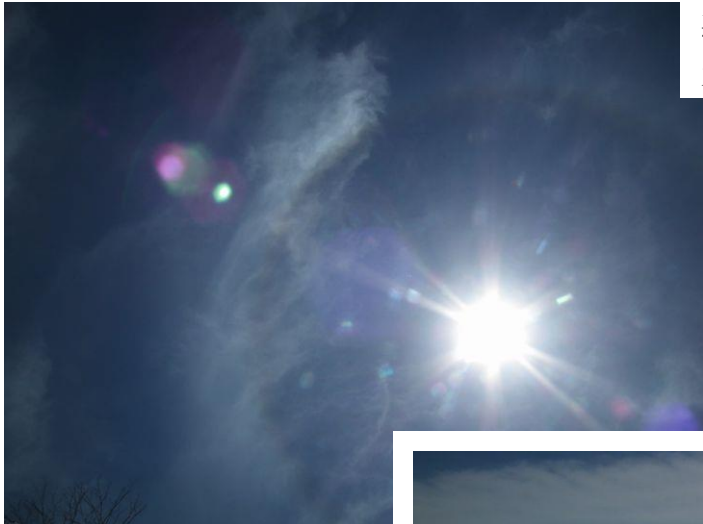


蝶ヶ岳にて私



蝶ヶ岳より横通岳と大天井岳



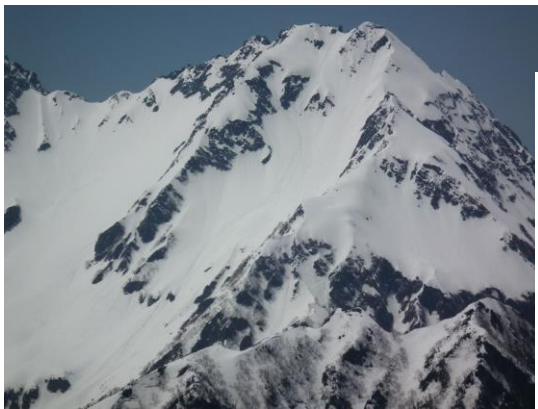
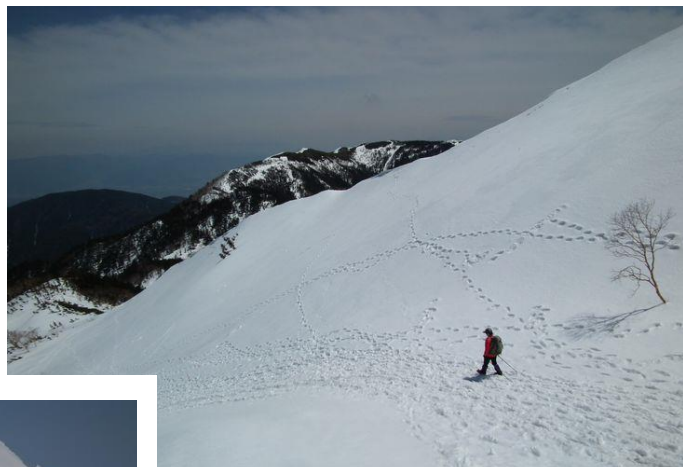


悪天候の兆しか！  
太陽に笠がかかる。



安曇野の  
酒、胃の具  
合を見て  
飲ませて  
いただき  
ます。

名残惜しくも蝶を後にする。  
長い下りが待っている。  
このあとはしばらく雪の急斜  
面の連続、脚が攣ること数度、  
鍛錬不足か？



北穂高岳南稜（通常ルート）と東稜



中央雪の斜面が潤沢



ハシリドコロ、口にしては  
いけません。猛毒？



シヨジョバカマ



ユリワサビ